

がっこう 学校だより

に ら り ん

平成23 (2011) 年2月1日



# 日 輪

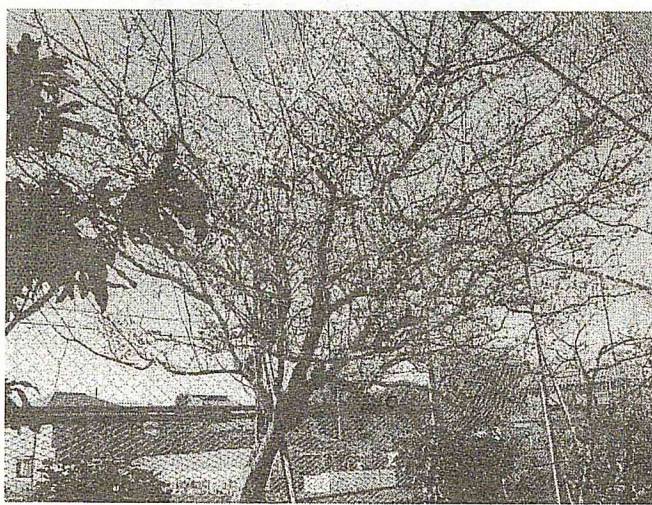
ほんこうきょういくもくひょう  
本校教育目標  
ふれあおう 楽しもう 学びあおう

へいせい 平成 22 年度 2 月号

きさらぎ 如月

よこはましりついできたしやうがっこう  
横浜市立飯田北小学校  
こうちやう 校長 むとう まきこ 武藤 牧子

がっこうちやう 武藤牧子



こうてい うめ き しろ はな さ はる あしおと ちか  
校庭の梅の木に白い花が咲き、春の足音が近  
づいていることを知らせてくれます。1月2  
1日(金)に、いちやう 小学校を会場とし  
て5年生の泉区球技大会が実施されました。  
かみい だしやうがっこう 上飯田小学校、いちやう 小学校、飯田北小  
がっこう 学校の3校による、サッカーとバスケットボ  
ールの試合です。ほんこう 本校の5年生は、ひとりひとり  
じぶん ちから じゆうぶん はつき が自分の力を十分に発揮できました。それ  
は、12月からの早朝練習や体育の時間に  
れんしゆう 練習を重ねた成果だと思ひます。そうちやうれんしゆう 早朝練習に参加するために早く起きて登校した子ども  
たち、その子どもたちに ちやうしよく み じたく ようい など きやうりよく 朝食や身支度の用意等ご協力いただいたご家庭の皆様の支えが  
あつての結果だと思ひます。けつ か 試合中、励まし合う声や姿が校庭に体育館に見られました。  
がん 頑張った5年生に拍手を送りたいと思ひます。

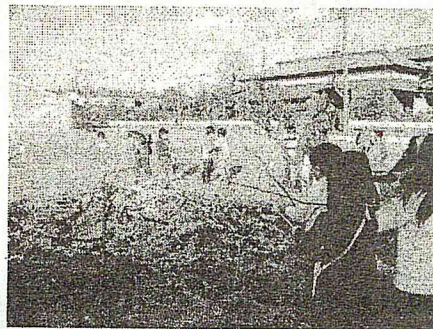
## に じゆうし せつ き 「二十四節気」

がっ こよみ み 1月の暦を見ると「小寒」「大寒」とかかれています。これは、中国で太陽  
の軌道をもとにして考えられた季節を表す言葉です。2月には、「立春」という暦の上  
で春の始まりを表す節気があります。立春の前日は、節分です。昔から、節分の夜は、鬼打ち  
の豆をまいたり、ひいらぎの枝にいわしの頭をさしたものを戸口にはさんだりして邪気  
をはらう習わしがあります。はる 春を迎える前に、病氣などを起こす悪い気を追い払い、健康な  
1年をおくれるようにという願ひがあつたのでしょうか。がっこう 学校では、3日の給食に福豆が出



ます。給食に出る豆ですから、豆まきはしませんが、健康に過ごせることとともに心の中の悪い鬼を追い払い、善いことをたくさんする鬼を心に呼び込むことを願いながら子どもたちには、福豆を食べてほしいと思います。

お正月の風習に、「どんどやき」というものがあります。「どんどやき」は、小正月に村境などで行う火祭のことで、学区の柳明地区では、14日（金）に「どんどやき」が行われ、子どもたちも参加していました。地域に受け継がれてきた伝統行事をこれから、守り続ける子どもたちへの期待が高まりました。



## 「人権教育」

1月18日（火）5・6年生の人権教室に横浜国際人権センター会長の杉藤旬亮氏をお招きし、お話を伺いました。ご自身が国境なき医師団として体験されたことや日々の生活の中で感じておられることをもとに『人権』についての考え方や人としての生き方について分かりやすくお話をしてくださいました。「人権とは、命としあわせを守ること」「人権尊重



とは、相手の人権を尊重すること」そして、命としあわせを守るためには、人に優しく思いやりをもって接することができるように訓練することが大事であり、人を大切にできる人は、自分も大切にできる人になるというお話でした。最後に、子どもたちへ「善いことと悪いことの区別がわかって、善いことをする人になってほしい。みなさんには、人の役に立つ生き方をしてほしい。」と述べられました。

子どもたちには、この言葉をしっかりと受け止め、これからの自分の生き方の拠り所としてほしいと思います。

※ホームページの「新年の行事」「人権教育」もご覧ください。

飯田北小ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/iidakita/>